

# 平成30年 7月6日出水 六角川の状況

梅雨前線の活発な活動により、7月6日六角川流域で記録的な大雨となりました。潮見橋（武雄市）水位観測所では19時20分に最高水位4.40mと「はん濫危険水位（レベル4）（3.10m）」を大きく越えました。大日堰下流では堤防から越水しましたが、排水機場の運転調整や応急対策により大事に至らずにすみました。降雨が降り続けていれば、堤防が決壊していた恐れもあります。自分の命を守るため、住んでいる場所のリスクをハザードマップ等で確認いただき、自治体から出される避難情報等に従い、適切な避難行動を取ってください。

# 川ら版

国土交通省 武雄河川事務所 朝日出張所



発行所 武雄河川事務所 朝日出張所

武雄市朝日町大字甘久1521-6

(〒843-0001)

TEL(0954)22-3014

FAX(0954)22-3226

ホームページアドレス

<http://www.qsr.mlit.go.jp/takeo/>

9月1日

第 15 号

紙面の問い合わせ  
上記発行所へ

## ◆洪水時河川巡視等状況

上記出水では、災害時基本協定に基づき、地元建設会社(11社)により河川巡視・応急対策を行いました。地域住民の皆様の安全安心を守る為に、真夜中にも関わらず洪水被害を最小限に留める活動をして頂きました。



# ◆今後の出水対応

今後の出水対応として、7月29日(日)の台風12号上陸前に越水箇所(大日堰下流)及び越水まで数cmだった箇所(東川排水機場付近)に武雄市水防団により土のう積みを行いました。



土のう作成状況



土のう設置状況



土のう設置後(大日堰下流)

## 自分の住んでいる地区の災害リスクを確認する方法

○武雄河川事務所HPでは、想定最大規模(想定し得る最大規模)や計画規模(毎年、1%の確率で発生する規模)の洪水が発生した際に、六角川等がはん濫した場合の浸水想定区域図等が閲覧できます。

武雄河川事務所 HP(<http://www.qsr.mlit.go.jp/takeo/>)



※浸水想定区域図において水深3m以上の区域では家の2Fに逃げてても被害に遭います。自治体から出される避難情報等に従い、早めの避難行動を取ってください。

○「国土交通省ハザードマップポータルサイト」では、洪水浸水想定箇所や土砂災害危険箇所等の災害リスク情報を自由に地図に重ねることができる「重ねるハザードマップ」等、災害時の避難や事前の防災情報に役立つ情報を公開しています。

国土交通省ハザードマップポータルサイト

(<https://disaportal.gsi.go.jp/>)

パンフレット

(<https://disaportal.gsi.go.jp/hazardmap/pamphlet/pamphlet.pdf>)

